

ブロックチェーンで切り拓く新たな世界

INDETAIL社がOracle Blockchain Platformで
取り組む産業イノベーション

株式会社INDETAIL

代表取締役 CEO 坪井 大輔 様

日本オラクル株式会社

クラウド事業戦略統括 ビジネス推進本部 大橋 雅人

Modern Cloud Day Tokyo

次世代クラウドが変える日本のビジネス



以下の事項は、弊社の一般的な製品の方向性に関する概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。以下の事項は、マテリアルやコード、機能を提供することをコミットメント（確約）するものではないため、購買決定を行う際の判断材料になさらないで下さい。オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリースおよび時期については、弊社の裁量により決定されます。

OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

エンタープライズ領域でのブロックチェーン活用動向

的を大きく外したユースケース検討は少ない

- 先行事例を参照
- 適用領域の**共通認識**が醸成されつつある

小規模な範囲から始めるケースが増えている

- 大きく描き、**現実的な範囲で迅速に始める**
- **他社より早く**、実績やノウハウを積み上げて、他のユースケースに応用したい

技術指向（新奇性・PR）から、実用指向（着実・地道）に

- **実は**、すでに始めている、取り組んでいるといったお客様が激増
- 現行の業務改善はもちろんだが、社会的意義、SDGs、監査・法律対応といった**新たなモチベーション**も

ブロックチェーンとは

ブロックチェーン（分散台帳技術*）とは

共通の台帳を複数の企業で分散して持ち、**信頼できる企業間データ共有基盤**を実現

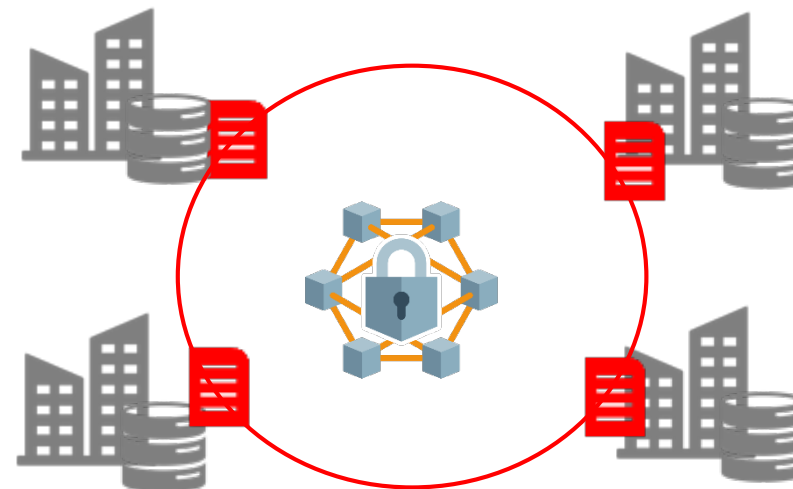
従来の世界



特定機関が信頼性を担保

- ・ 対リスクや効率性向上のため、多大な手間、コストがかかる

ブロックチェーンの世界



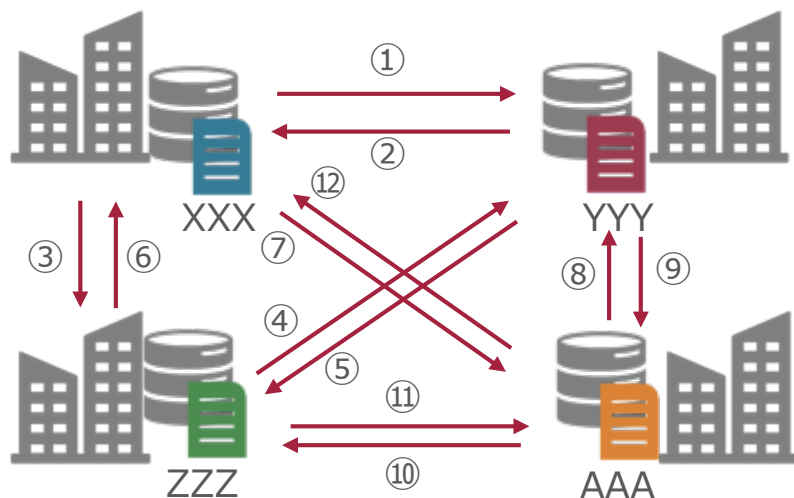
全ての取引を皆で共有することで、信頼性を担保

- ・ コストをかけずに**情報共有**と、**価値移転**を実現
 - ・ 企業が**対等な関係**に

ブロックチェーン（分散台帳技術*）とは

共通の台帳を複数の企業で分散して持ち、**企業間ワークフローの迅速化**を実現

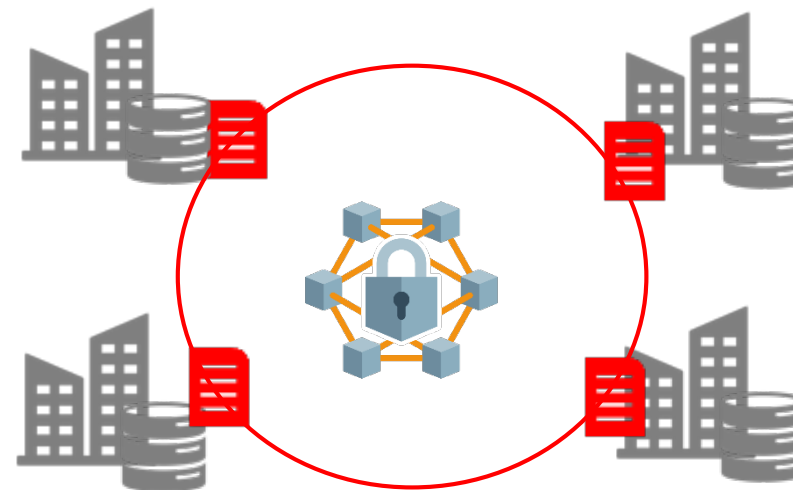
従来の世界



複雑な企業間ビジネスプロセス

- ・ 信頼を担保するためお互いに正当性を確認
データのバケツリレーによる非効率性

ブロックチェーンの世界



全ての取引を皆で共有し、作業を自動化

- ・ ほぼリアルタイムでのデータ共有
企業間ワークフローの迅速化、自動化
・ 企業が**対等な関係**に

エンタープライズでブロックチェーンの有力領域

適用領域

証跡	<ul style="list-style-type: none">・ 企業間における正当性証明、アカウントビリティ・ トレーサビリティ、規制対応
共有	<ul style="list-style-type: none">・ 企業間をまたいだ効率的で、ほぼリアルタイムのデータ共有
効率化 自動化	<ul style="list-style-type: none">・ 企業間における契約の締結、履行（取引の約定と決済など）・ 証券などデジタルアセットやトークンを台帳上で価値移転

適用領域の検討ポイント（こういう領域がはまりやすい）

利害関係を超えて、
複数企業で取り組むべき、
共通のゴールがある

複数企業間プロセスにおいて
紙や人手に頼るところが多い
または、確実な根拠や証拠が必要

複数企業の共創による課題解決、新たなビジネスの創出

エンタープライズでのブロックチェーンの適用領域例

金融

- 銀行内/間での国際送金、支払
- 仲介資金取引
- B2Bでの支払、購買
- サプライチェーンファイナンス
- インボイスファクタリング
- 貿易管理
- 証券管理、移転
- KYC基盤
- ロイヤリティーポイント

製造・小売

- 原材料、パーツ、BOM、規制品のトレーサビリティとトラッキング
- 食品偽装対策、コールドサプライチェーン
- 品質保証、改ざん検知
- 機器使用状況、メンテナンスの証明、中古市場価値や保険
- 情報銀行
- B2C2C取引市場の実現、シェアリングエコノミー

公共・公益

- 行政記録（出生証明、ライセンス）の共有
- 税関（輸出輸入のライセンス、関税対応）
- 規制認証（食品、製薬、FDAなど）
- 市民サービス、KYC基盤
- 再生エネルギー、電力取引、Co2排出権管理
- 農作物トレーサビリティ
- 土地、資産取引、管理
- 実験、検査履歴の共有

ヘルスケア

- 電子医療情報管理
- 個人診察情報管理、共有
- 医療IoTデータ、患者モニター情報、治験情報
- 医薬の偽造防止、トラッキング
- コールドサプライチェーンのトラッキング

Oracle Blockchain Platform Cloud 事例

Oracle Blockchain Platform Cloud Service

エンタープライズでのブロックチェーン活用の障壁をなくす、プラットフォーム

Pre-Assembled :

事前定義済のため構築が容易

Automated :

自動化により運用/管理の手間を削減

Open :

オープンなネットワーク構成が可能

Enterprise Grade :

エンタープライズ要件を満たす独自機能

Ease of Integration :

他システム連携、開発が容易な独自機能



ORACLE's
Experience
&
Expertise

詳細は
16:30-17:15 E-8 セッションで

お客様・パートナー事例



物流



海上貿易、物流



プロジェクトマネジメント



ソーラーパネルプロジェクト
トラッキング&リワード



E-コマース



複数ブランドの
ロイヤルティネットワーク



学位履歴管理



CDEL

学位認証、履歴管理
プラットフォーム



コーポレート・ファイナンス
ファイナンシャルサービス



資金移動
送金



輸出入



税金管理



医薬品



偽装薬撲滅

サプライチェーン



食物トレーサビリティ、
& 品質トラッキング



鉱物のトレーサビリティ、
エシカル購買

ISVパートナー



ファクタリング



販売管理



契約管理

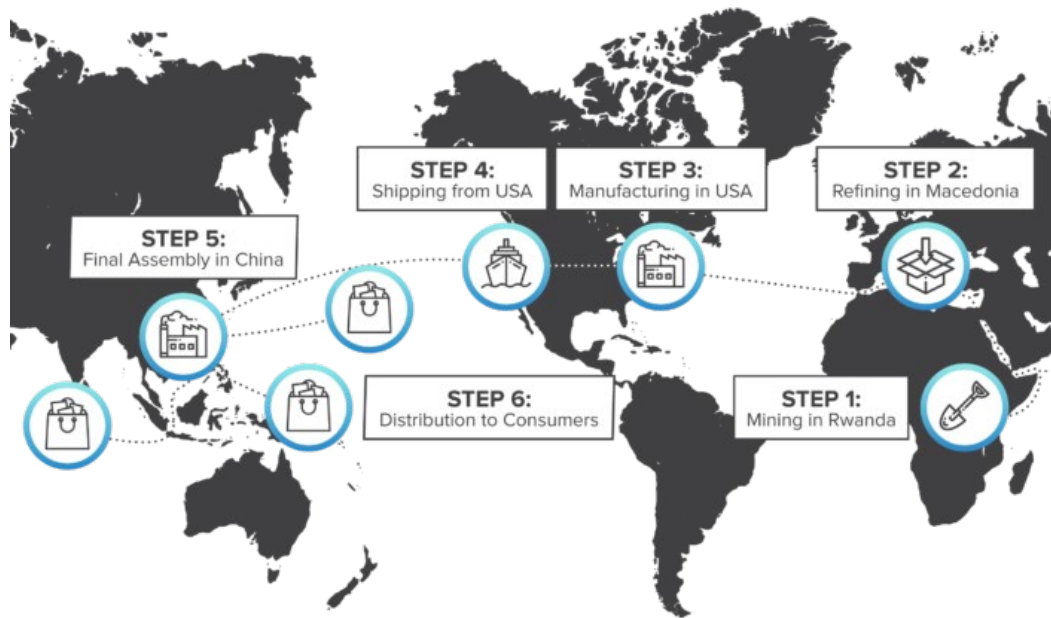
intelipost

物流

HEALTHSYNC

遠隔患者管理

Circulor社との取り組み： 資源の採掘～消費者までのサプライチェーン追跡 米ドッド・フランク法（鉭物紛争法）への対応



各ステップで、ステータスを記載

- ・ 顔認証による作業員の認証
- ・ QRコード、NFCタグ、GPS、RFIDのついた袋
- ・ 精製作業前後で重量を測定、開封や混載の有無を管理
- ・ 最終製品のシリアル番号と紐付け

2018秋に稼働済

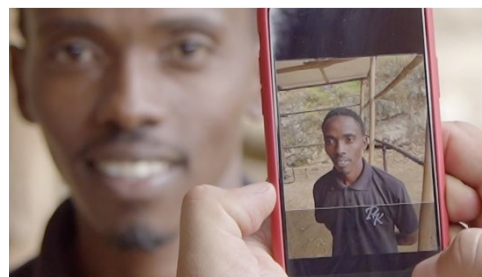
- ・ 今後、数千トランザクション/日になる予定

Why Oracle ?

- ・ ゼロの状態から本番環境構築まで数ヶ月で構築
- ・ 他クラウドをまたいだハイブリッド構成
- ・ エンタープライズのパフォーマンス、スケーラビリティ

今後の展開

- ・ コバルトへの展開（電気自動車等のバッテリーに利用。エシカル購買の動きもあり、今後更に拡大が見込まれる）



<https://www.hyperledger.org/resources/publications/tantalum-case-study>
<https://www.hyperledger.org/resources/publications/tantalum-case-study>
<https://blogs.oracle.com/cloud-platform/ensuring-sustainability-and-ethical-sourcing-with-oracle-blockchain>

Circular社との取り組み： Volvo Cars社におけるコバルトのリサイクル追跡

World First: Environmentally Responsible Sourcing of Cobalt for Volvo Electric Vehicles Powered by Oracle Blockchain Platform

公開日: 2019年8月3日



Mark Rakhmievich

Experienced Product Management and
Marketing Leader - Making E... [See more](#)

25件の記事 [✓ フォロー中](#)

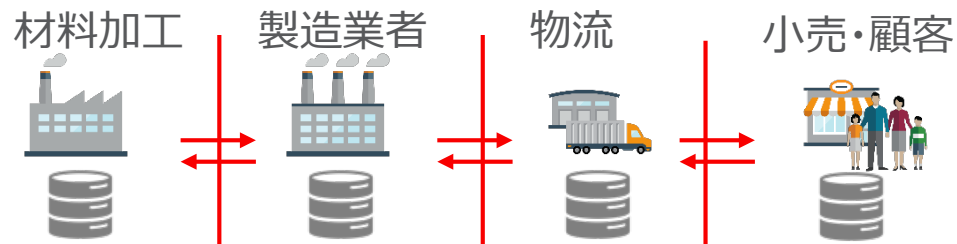
In partnership with world's largest electric vehicle battery supplier, Contemporary Amperex Technology Ltd. (CATL), [Volvo Cars has completed the first trial of tracing cobalt recycling process](#) through the entire supply chain involving CATL, battery recycling companies, and Volvo Cars. This two month trial proved the feasibility of Circular/Oracle blockchain technology to provide “full transparency and traceability” as described in this

<https://www.linkedin.com/pulse/world-first-environmentally-responsible-sourcing-mark-rakhmievich/>

- 電気自動車のバッテリーに含まれるコバルトのトレーサビリティ
- Volvo Cars、CATL、Circularによる、Oracle Blockchain Platformを利用した実証実験
- リチウムバッテリーのスクラップ、コバルトのリサイクル、バッテリー製造、Volvo Cars浙江での車載搭載までの、2ヶ月間の工程を、ブロックチェーンを使い完全な透明性とトレーサビリティを実現
- エシカル購買として紛争鉱物や児童労働に依存していないことを証明すると同時に、バッテリーやその他の自動車材料のリサイクルに関する説明責任を果たすことが目的

サプライチェーンへのブロックチェーン活用

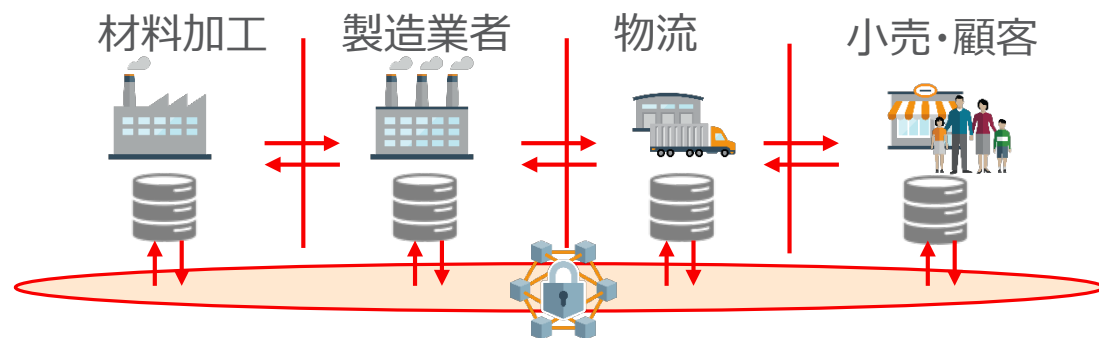
従来の世界



- ・ 上流から下流まで多くの関係者、N対Nの関係
- ・ 分断されたデータ、複雑なEDI、紙や電話でのやりとり

- ・ 一気通貫した可視化が困難
- ・ リコール対応への多大な工数の発生
- ・ 規制や新たな潮流への対応が急務
 - ドットフランク法、説明責任、偽装対策
 - エシカル購買、SDGsといった新たな潮流

ブロックチェーンの世界



- ・ **信頼性、一貫性のあるデータ共有**
- ・ **企業間ワークフローの自動化、全体最**

- ・ サプライチェーン全体のトレーサビリティ
 - 原産地、加工、製造、品質検査結果、流通過程の状況および履歴可視化、不正改ざん防止
- ・ リコール発生時の迅速な影響範囲の特定
- ・ 企業間連携の自動化と全体最適化
 - 想定外事象発生時の後工程調整の迅速化
 - サプライチェーン全体での生産計画と受発注最適化
- ・ サプライチェーンファイナンスの効率化

資産ライフサイクル管理プラットフォーム

資産を中心にデータを集約、資産価値を確実に守ると同時に、業務の効率化も

ユーザーにとってのメリット

- 資産価値の確実な証明
- 各種手続きの簡略化
- 使用状況の証明、品質保証や保険対応
- プロアクティブなメンテナンスサービス
- 透明性のある査定



参加企業にとってのメリット

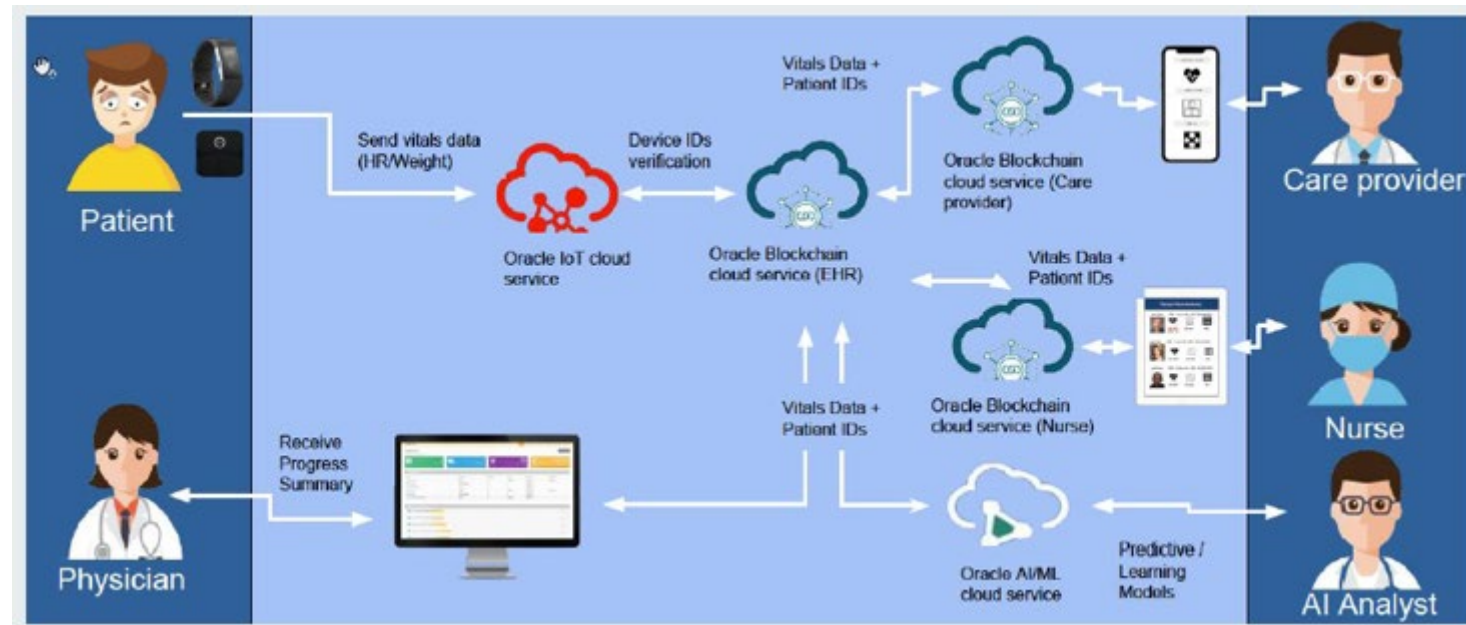
- 契約処理の簡略化
- メンテナンス管理の効率化
- エコシステムへ顧客囲い込み
- 正確な査定、中古価格の妥当性証明
- データを活用した新サービス

HEALTHSYNC社：遠隔患者モニタリング

心臓病患者の再入院を防ぐための、患者生体情報共有

- 患者アプリから生体情報（心拍数、血圧、体重など）を収集
- “アラート情報”がかかりつけの医者に共有
- 医者、看護師、遠隔医での、正確な医療データの共有

135人、3ヶ月のPoC
72回のアラート
12回の命に関わるイベント
検知



2019/8/1 プレスリリース TIS様の新たな取り組み

事業創出に向けた社員の意識改革およびビジネス・クリエーション文化を醸成するために、独自トークンを用いたゲーミフィケーション基盤構築



ORACLE

検索 🔍

アカウント 👤

国/地域 🌐

お問い合わせ 🗨️

日本オラクルについて / Newsroom /

Press Release

TIS、社員の事業創出への意欲を高めるゲーミフィケーション・プラットフォームをオラクルのクラウドで構築

ブロックチェーン、自律型データベース、アプリケーション高速開発ソリューションにより、安全で透明性の高いユニット内トークン流通基盤を実現

Tokyo, Japan—2019/08/01

日本オラクル株式会社（本社：東京都港区、執行役社長 最高経営責任者：フランク・オーバーマイヤー）は本日、トータルSierとして幅広い業界・分野にサービスとソリューションを提供するTIS株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：桑野徹）が、事業創出に向けた社員の意識改革およびビジネス・クリエーション文化を醸成するために発行する独自トークンを用いたゲーミフィケーション基盤構築に、「Oracle Blockchain Platform Cloud」、「Oracle Autonomous Database Cloud」、および「Oracle Application Express (APEX)」を採用したことを発表します。

今回、独自トークンを活用するのは、TISのサービス事業統括本部エンタープライズ営業企画ユニットで、TISインテックグループ基本理念である「OUR PHILOSOPHY」のさらなる浸透やビジネス・クリエーション文化の醸成を目的に、ユニット内独自トークンを活用したゲーミフィケーションの仕組みを構築しました。同社のブロックチェーン専門部隊であるBlockchain推進室と共に構築し、2019年7月から一部稼働を開始し、将来的には関連ユニット全体で600名への展開を予定しています。

具体的には、ユニット内でのビジネス・プレゼン大会での施策企画、「OUR PHILOSOPHY」に準じたチーム内への新たな働きかけ、新サービスのアイデア投稿など、社員の意識改革や文化醸成につながるさまざまな行動に対してトークンが付与される仕組みを構築し、モチベーションの向上と意識改革の加速につなげることを目的としています。

- 社員の意識改革や文化醸成につながるさまざまな行動に対してトークンが付与される仕組みを構築

- ✓ ビジネス・プレゼン大会での施策企画
- ✓ チーム内への新たな働きかけ
- ✓ 新サービスのアイデア投稿など

- モチベーションの向上と意識改革の加速につなげることを目的

- Oracle Blockchain Platform、Oracle Autonomous Database、Oracle APEXで実現

株式会社INDETAIL 代表取締役 CEO 坪井 大輔 様

ブロックチェーン検討 進め方のポイント

ブロックチェーンの検討におけるポイント

- 初期段階から、ビジネス面とシステム面の、両輪での検討が必須

- ✓ ビジネス) インセンティブ検討、利害関係の整理、コンソーシアム
- ✓ システム) ブロックチェーンの特性、実現可能性の確認



- “ブロックチェーン向きではない”という結論も許容が必要

- ✓ “ブロックチェーンでどう変わることができるか？”をスタートとし、高い視座でビジネス課題や新たな施策を発見していくこと自体は有用



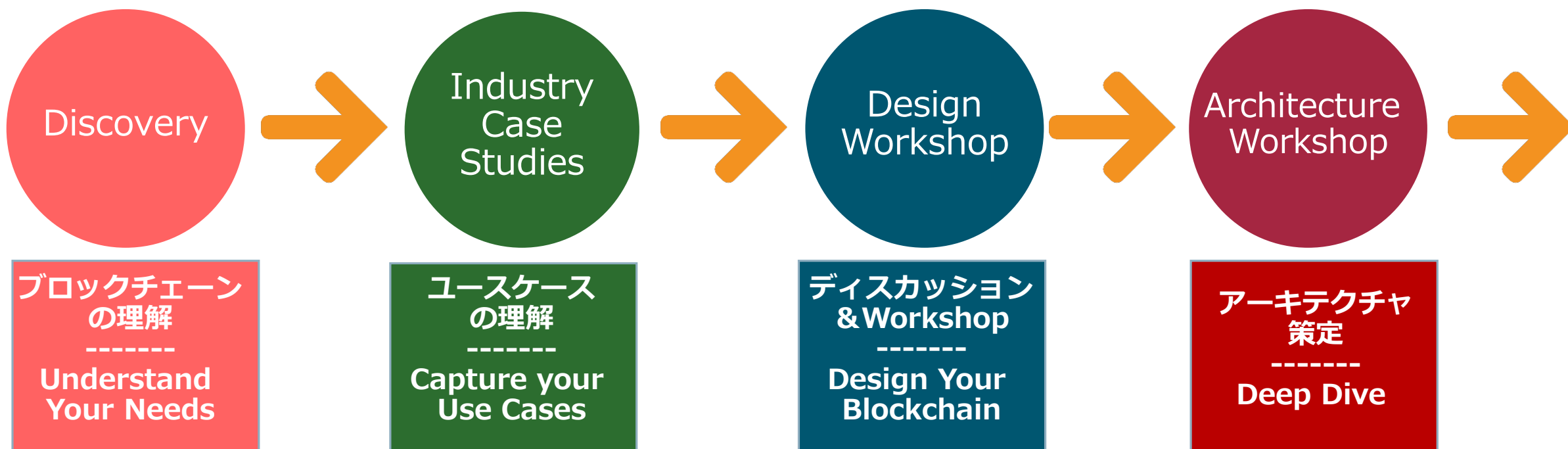
- “Think Big, Start Small”

- ✓ まずはできることから始め、成果を積み上げる
- ✓ 技術的なハードルは、クラウドにより劇的に下がっている



ブロックチェーン ワークショップ

「今のブロックチェーンプロジェクトはこれでいいのか？」の疑問に答えます



本日のまとめ

本日のまとめ

- **“ブロックチェーンでどう変わるか？”を考えるべきタイミング**
 - エンタープライズの活用は既に始まっており、この1-2年で加速する
 - メリットの享受と、課題の発見と対応、イニシアティブ獲得は早いほうがいい
 - “Think Big, Start Small”
- **ブロックチェーンを始める技術的ハードルは低くなった
エンタープライズ活用に最適な基盤をオラクルはクラウドで提供する**
 - E-8 16:30-17:15 セッションにご参加ください
- **オラクルはブロックチェーンを通じて、
皆様と一緒に新しい世界を、共に切り拓いていく**

Oracle Modern Cloud Day: Blockchain 関連セッション

8/7 (Day2:Wed) 午前：基調講演内

事例

再生エネルギーとEVで地域の交通インフラを再構築。「ISOU PROJECT」のブロックチェーン活用

株式会社 INDETAIL 坪井 大輔 様
(ISOU PROJECT 事務局)

8/7 (Day2:Wed) 12:15-13:00 HO-11

デモ

Oracle Blockchain Platformで30分で始めるエンタープライズブロックチェーン

日本オラクル 株式会社

Oracle Blockchain Platformを使うことで、ネットワーク構築が如何に簡単かつ迅速にできるのかを紹介します。ぜひ一歩踏み出して使ってみてください！
本セッションは、デモンストレーションのみとなります。

8/7 (Day2:Wed) 13:15-14:00 B-5

事例

ブロックチェーンで切り拓く新たな世界 ～INDETAIL社がOracle Blockchain Platformで取り組む産業イノベーション～

株式会社 INDETAIL 坪井 大輔 様、日本オラクル 株式会社 大橋 雅人

企業ビジネスにおけるブロックチェーンの活用と今後の展望について、最新事例を交えながらご紹介します。また株式会社INDETAIL様にご登壇いただき、Oracle Cloudを活用したブロックチェーンの新たな取組について、ご紹介いただきます。

8/7 (Day2:Wed) 16:30-17:15 E-8

設計・運用

実践エンタープライズ・ブロックチェーン システム設計・運用における課題とそのソリューション

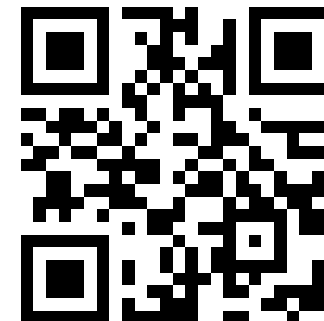
株式会社 野村総合研究所 大塚紳一郎 様、日本オラクル 株式会社 中村 岳

エンタープライズでのブロックチェーン活用について、設計、運用における典型的な課題を解説し、Oracle Blockchain Platformがどのようにその解決をお手伝いできるかをご紹介します。また、株式会社野村総合研究所様にご登壇いただき、実際の検証結果を元に、エンタープライズでのブロックチェーン活用ソリューションについてご紹介します。
内容は変わる可能性もありますのでご了承ください

Appendix

Oracle Blockchain Platform Cloud関連資料

- Oracle Blockchain Platform Cloud Serviceご紹介 (Slideshare資料)
 - <https://www.slideshare.net/oracle4engineer/oracle-blockchain-platform-cloud-service20190619>
- Oracle Blockchain Platform Cloud Serviceご紹介 (Youtube)
 - <https://www.youtube.com/watch?v=efUTDWxEMkU&t=52s>
- Oracle Blockchain Platform Cloud Serviceサイト
https://cloud.oracle.com/ja_JP/blockchain
- Oracle Blockchain Platform Cloud事例
 - https://cloud.oracle.com/en_US/blockchain/custor
- その他情報はこちらにリンクがあります
 - <https://bit.ly/2KtB7MW>
 - もしくは右QRコード



エンタープライズでのブロックチェーン活用促進のために 技術者向けMeetup（Blockchain GIG）のご紹介



- エンタープライズでのブロックチェーン活用に関わるエンジニア向けMeetup実施中！
- 弊社製品問わず、幅広く、エンタープライズでのブロックチェーンの技術トピックを中心に実施
- だいたい隔月、弊社にて



詳細は、Oracle Code Tokyo Night
のメンバーにご登録ください

<https://oracle-code-tokyo-dev.connpass.com/>



こんな時、かけこむ会社が増えています。



ビジネスプロセスを
改善したい!



今のシステムは
使いにくい!



システムコストを
下げたい!



パフォーマンスを
良くしたい!



経営分析を
したいのだが...



どんなソリューションが
あるの?



見積りはどれくらい
なんだろう?



楽に管理を
したい!

**Oracle Digitalは、オラクル製品の導入をご検討いただく際の総合窓口。
電話とインターネットによるダイレクトなコミュニケーションで、どんなお問い合わせにもすばやく対応します。
もちろん、無償。どんなことでも、ご相談ください。**



お問い合わせは電話またはWebフォーム

☎ 0120-155-096

受付時間 月～金 9:00-12:00 / 13:00-17:00
(祝日および年末年始休業日を除きます)

<http://www.oracle.com/jp/contact-us>

ORACLE®



Oracle Modern Cloud Day 技術セッション

ブロックチェーンの活用事例 INDETAILのユースケース紹介

株式会社INDETAIL

代表取締役 CEO

坪井 大輔

自己紹介

坪井 大輔

株式会社INDETAIL

代表取締役CEO

小樽商科大学大学院アントレプレナーシップ専攻MBA取得。2009年に札幌にてスマホアプリ開発のITベンチャーを設立。C2Cコマース参入、1億円の資本調達、C2Cコマース事業EXITを経て、システム開発とソーシャルゲーム運営の2つの事業で年商10億円を築き上げる。起業後10年の節目に両事業をEXITし、ブロックチェーン事業への集中を宣言。経営戦略や事業戦略を得意とし、シリアルアントレプレナーとして躍進する。



INDETAIL 会社概要

- 2019.06.14 北海道科学大学電気電子工学科にて講演
- 2019.04.26 日本オラクル Meetup
- 2019.04.16 株式会社イマジンプラス 社内研修にて講演
- 2019.03.28 監査法人 法人内研修にて講演
- 2019.03.23 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）シンポジウムにて講演
- 2019.03.19 「BLOCKCHAIN FESTIVAL2019inSAPPORO」 主催
- 2019.02.20 日本オラクル株式会社にて講演
- 2019.02.18 某大手物流会社 社内研修にて講演
- 2019.01.29 #2 Digital Asset Academy~ブロックチェーンとコミュニティの未来~にて講演
- 2019.01.25 北海道新聞社内向けセミナーにて講演
- 2019.01.24 日本マーケティング協会にて講演
- 2018.10.25 富山ブロックチェーン研究会にて講演
- 2018.10.15 北海道新聞主催「北海道で働こう！お仕事フェスタ」にて講演
- 2018.10.10 NoMaps2018にて講演
- 2018.10.05 ad:tech tokyo2018にて講演

年間講演数

21件

(2018年度実績)



執筆活動

WHY BLOCKCHAIN

なぜブロックチェーンなのか？

内容：

ブロックチェーンのいま
ITの進化とブロックチェーン
仮想通貨ブームとはなんだったのか
ブロックチェーンが拓く未来

全国約**550**店舗、約**2200冊**流通

重版決定！

書店の反響

三省堂書店 札幌店

ビジネス書 週間ベスト10

第1位

八重洲ブックセンター 本店

ベストセラー 総合

第5位



好評販売中



Biz / Zine 掲載
(全5回)

神は細部に宿る

G O D
I S I N
T H E
D E T A I L S

INDETAIL 会社概要

社名	株式会社INDETAIL（インディテール）
代表取締役	坪井 大輔
資本金	1億2,900万円（資本準備金5,200万円含む）
本社所在地	〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目4-16ダンロップSKビル4F TEL：011-206-9235 / FAX：011-206-9236
東京支店	〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目1-2日比谷三井タワー12F （東京ミッドタウン日比谷） TEL：03-6625-5258
設立	平成21年1月
従業員数	20人（2019年7月1日現在 役員含）
沿革	スマホアプリ開発のITベンチャーとして設立。1億円の資本調達、3つの事業（C2Cコマース、システム開発、ソーシャルゲーム運営）参入と売却を経験。現在は、ブロックチェーンを駆使した新規事業の創出に専念。



VISION

Upgrade the World !





SEE YOU NEXT BLOCKCHAIN!

**BLOCKCHAIN
FESTIVAL 2019**

in SAPPORO

f t #ブロックチェーンフェス



INDETAILのユースケース



RISO ENERGY

EVスタンド × ブロックチェーン によるEV普及拡大プロジェクト

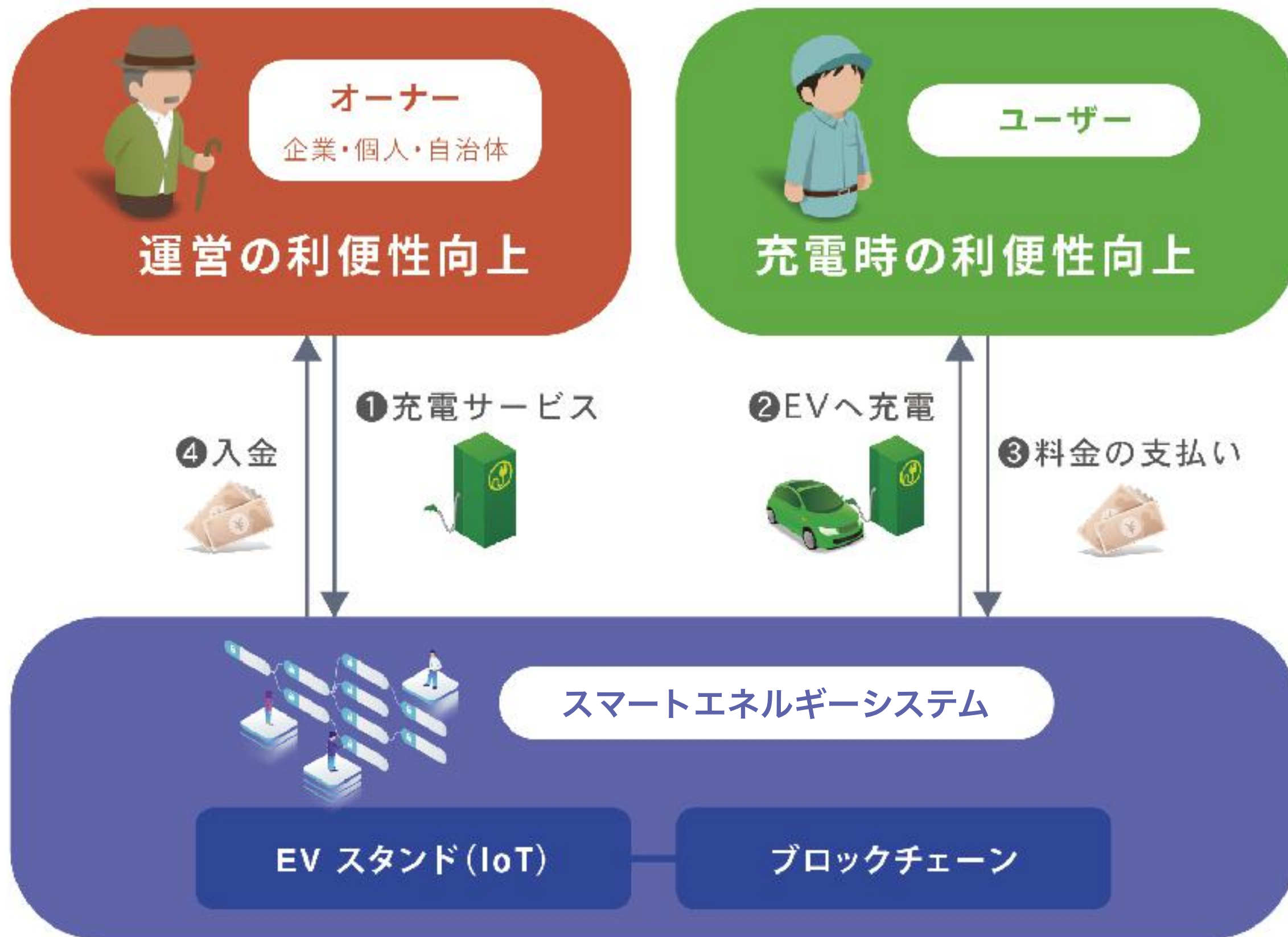


RISO ENERGY

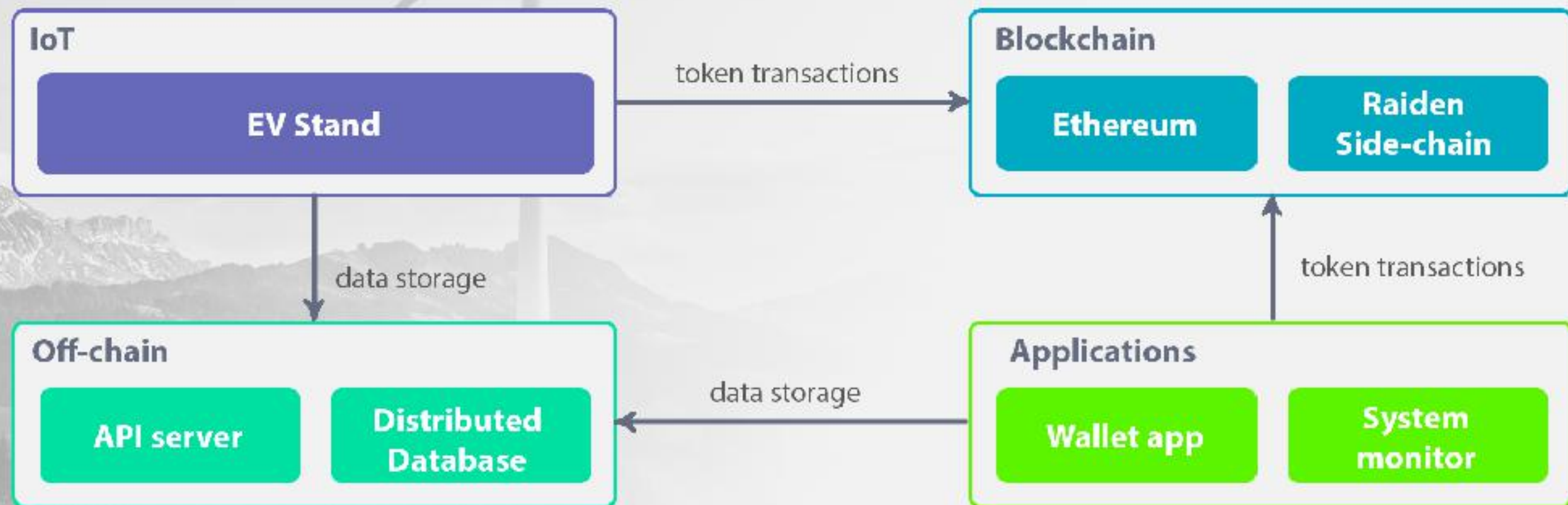


IoT技術とブロックチェーン技術を用いて、**北海道各地のEVスタンドをセキュリティを確保しながらインターネットでつなぎ、EVスタンドのオーナーおよびユーザーの利便性向上に資する各種サービスを統合的に提供します。**

RISO ENERGY サービス概要図



RISO ENERGY システム構成図



Hosted by **ORACLE**

Oracle Cloud Infrastructure利用予定

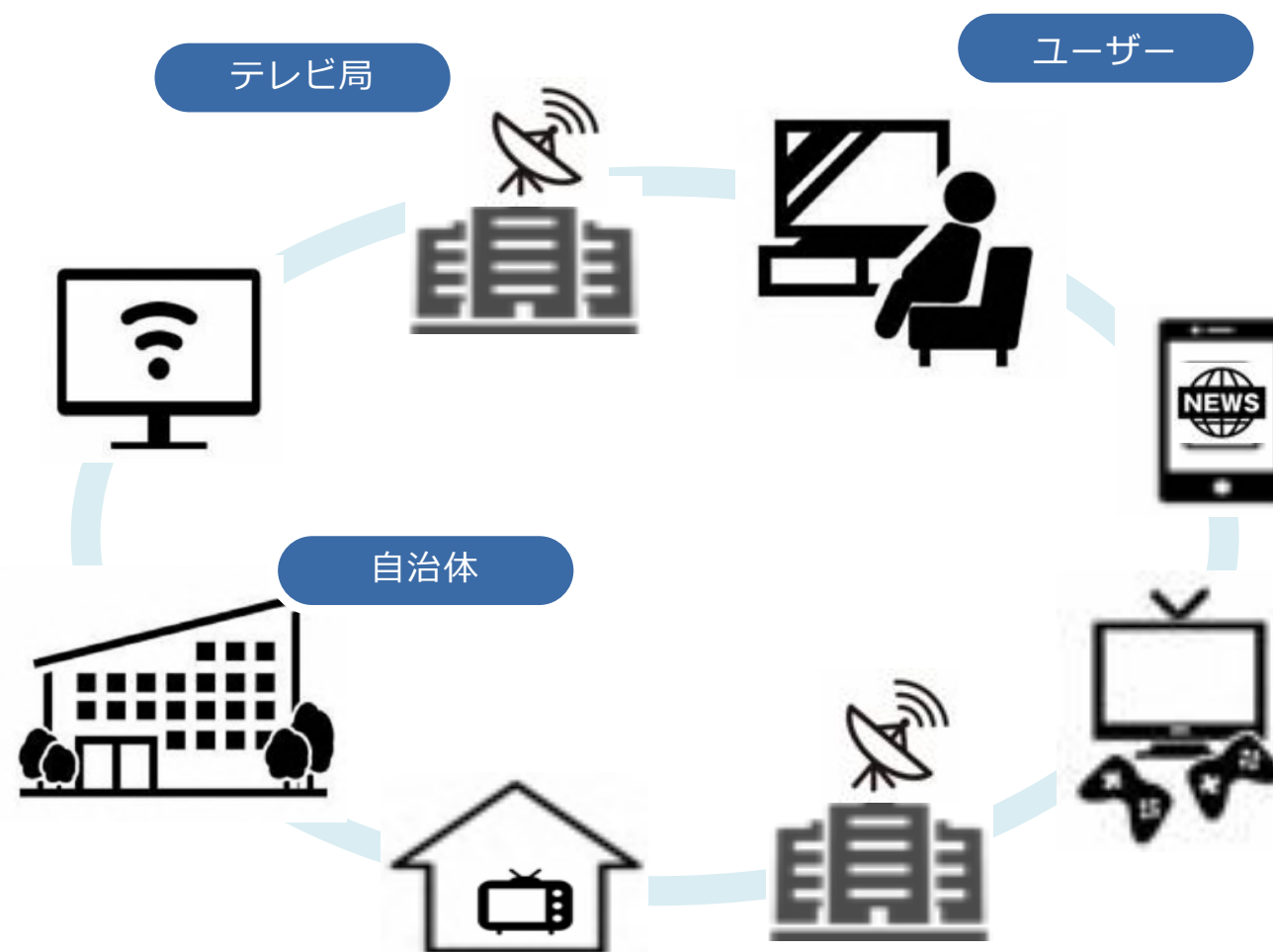
RISO TV

TV × ブロックチェーン による広告・防災ネットワークプロジェクト

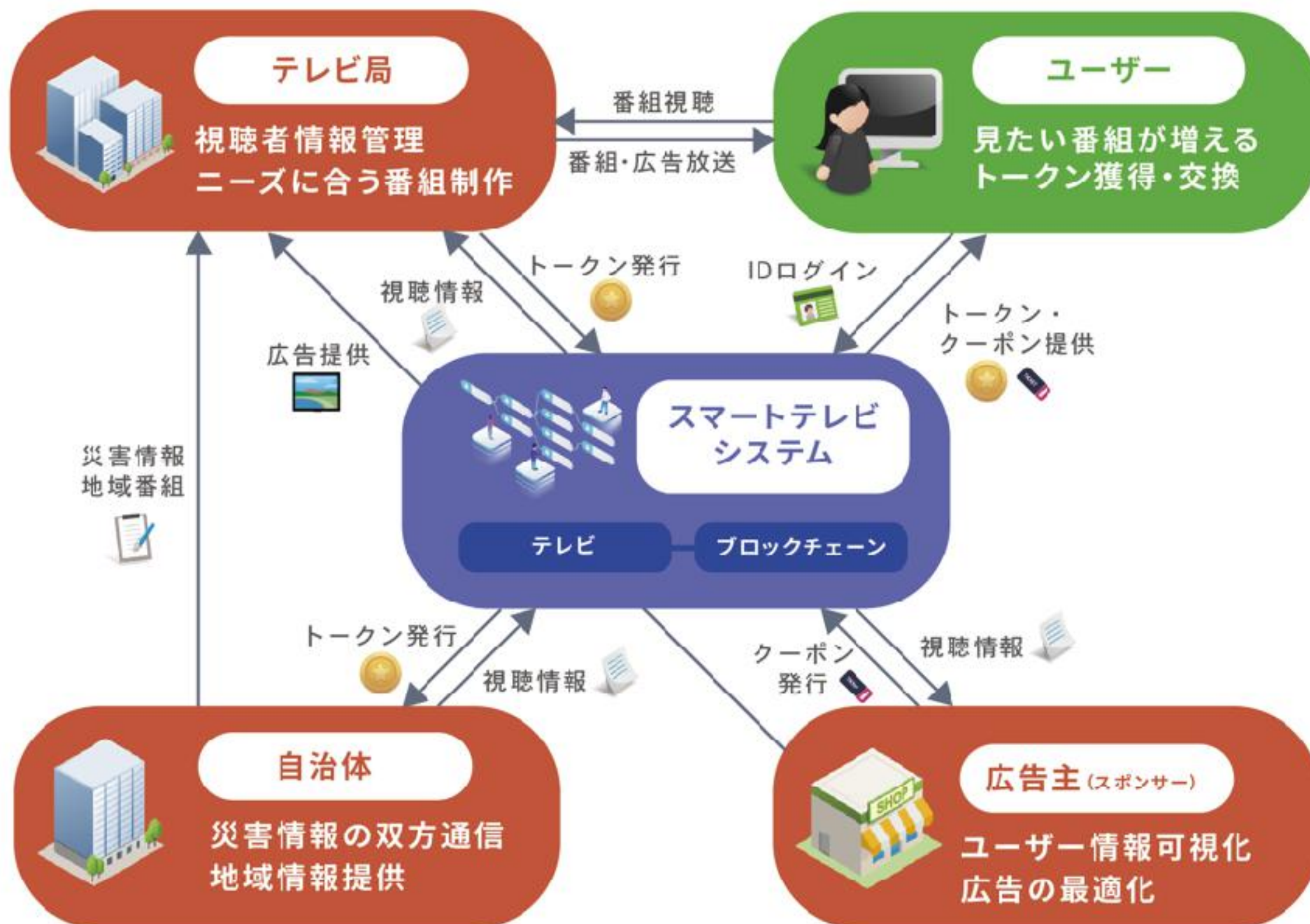


RISO TV

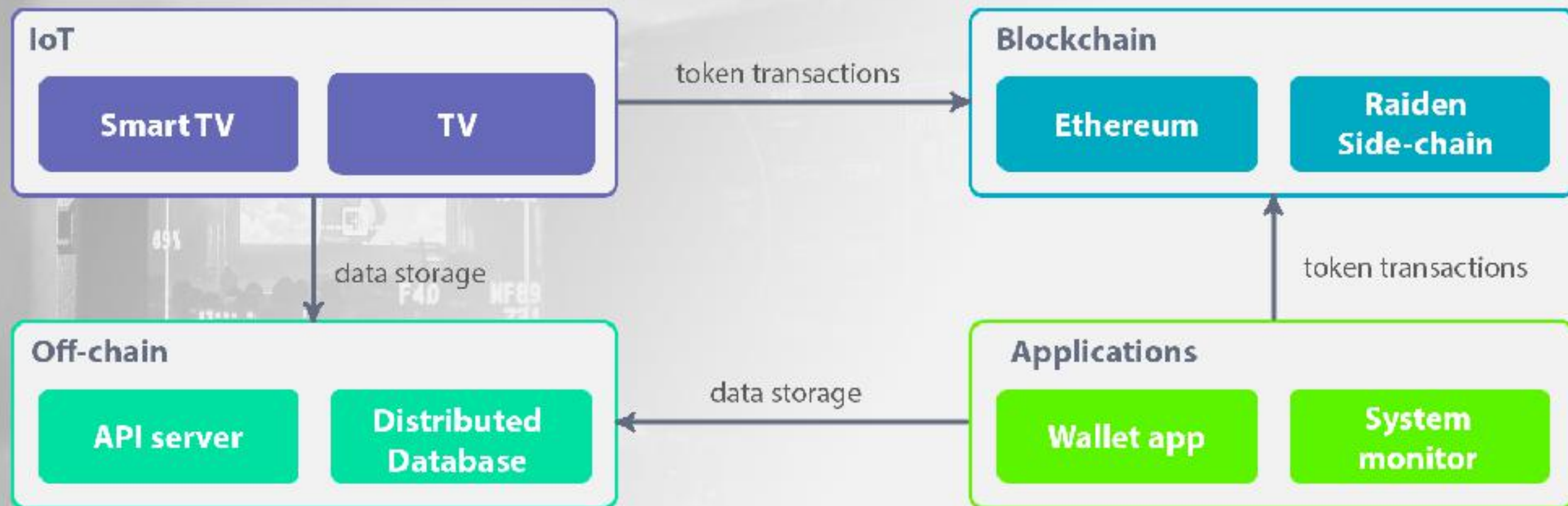
IoTとブロックチェーン技術を組み合わせで、**日本全国の視聴者がTVを通じて、「つかう・つながる・つくりだす」**が体験できる**大きなネットワークに接続**します。



RISO TV サービス概要図



RISO TV システム構成図



Hosted by **ORACLE**

Oracle Cloud Infrastructure利用予定

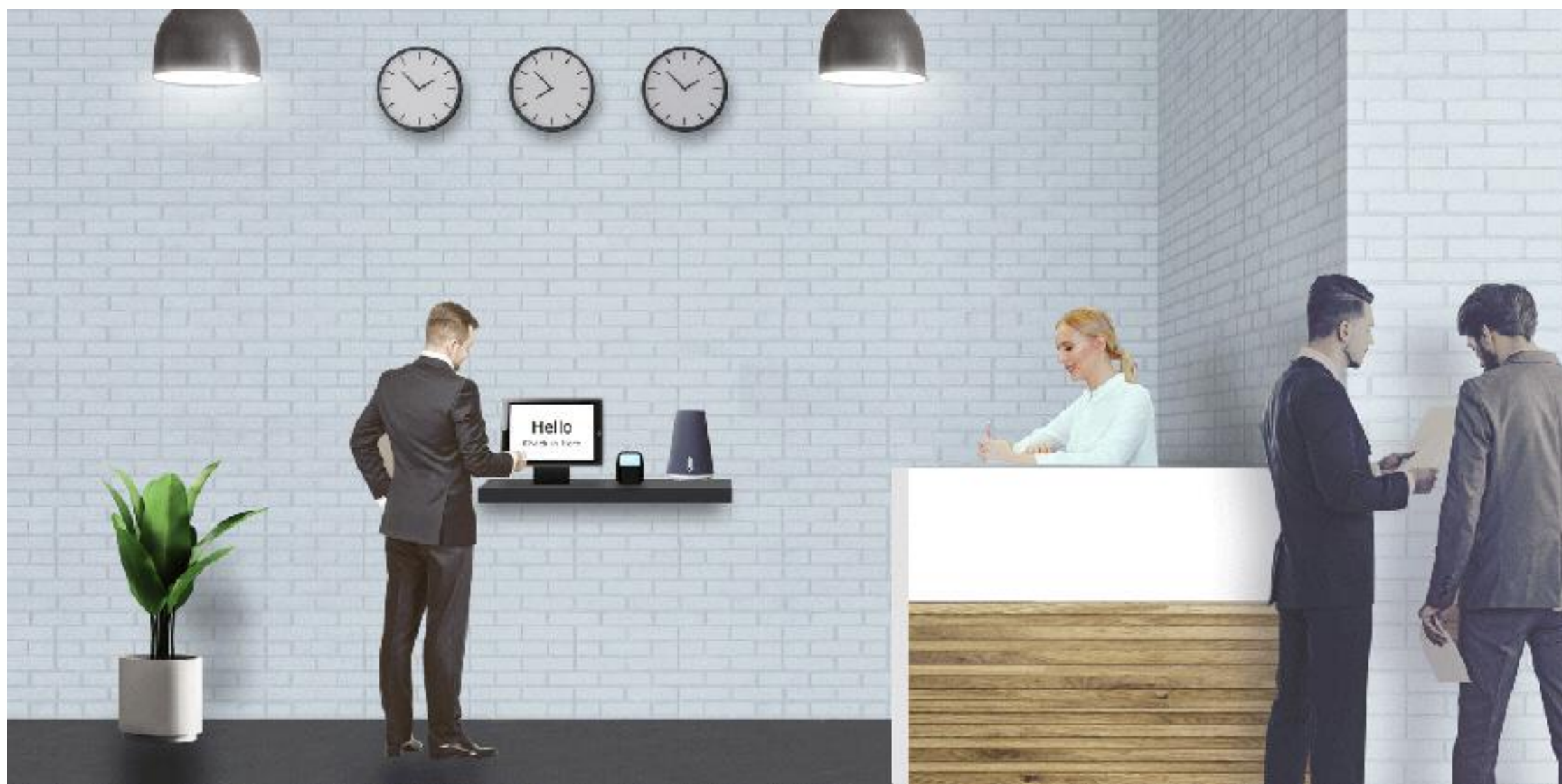
スマートチェックインサービス

宿泊施設スマート化 インバウンド旅行者の多言語受入・案内サービス



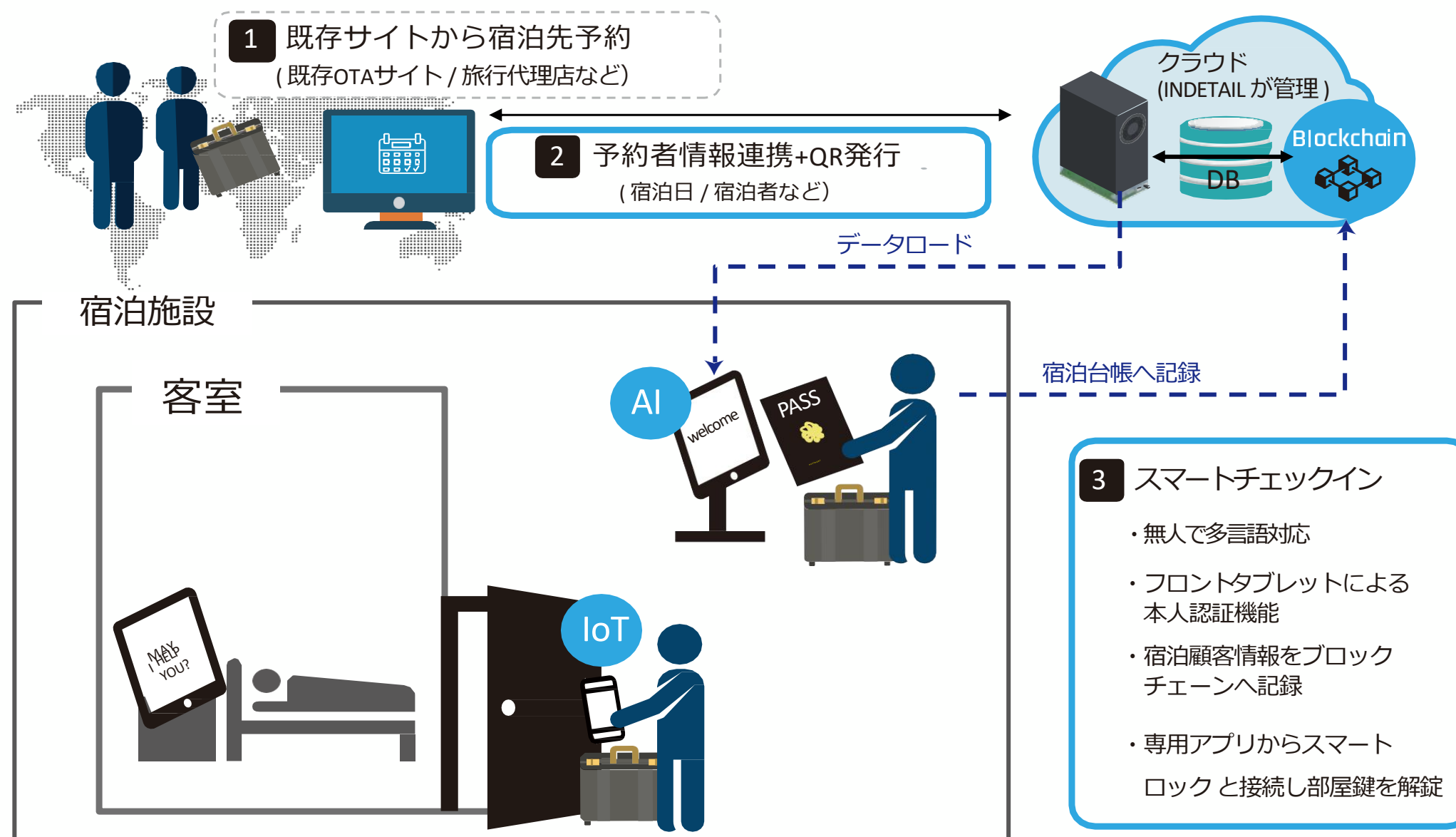
スマートチェックインサービス

宿泊施設向けの**多言語に対応した無人でのチェックイン**、**タブレットとスマートロック**の連携による**受付業務の効率化**（無人化）を可能とするマルチシステムです。

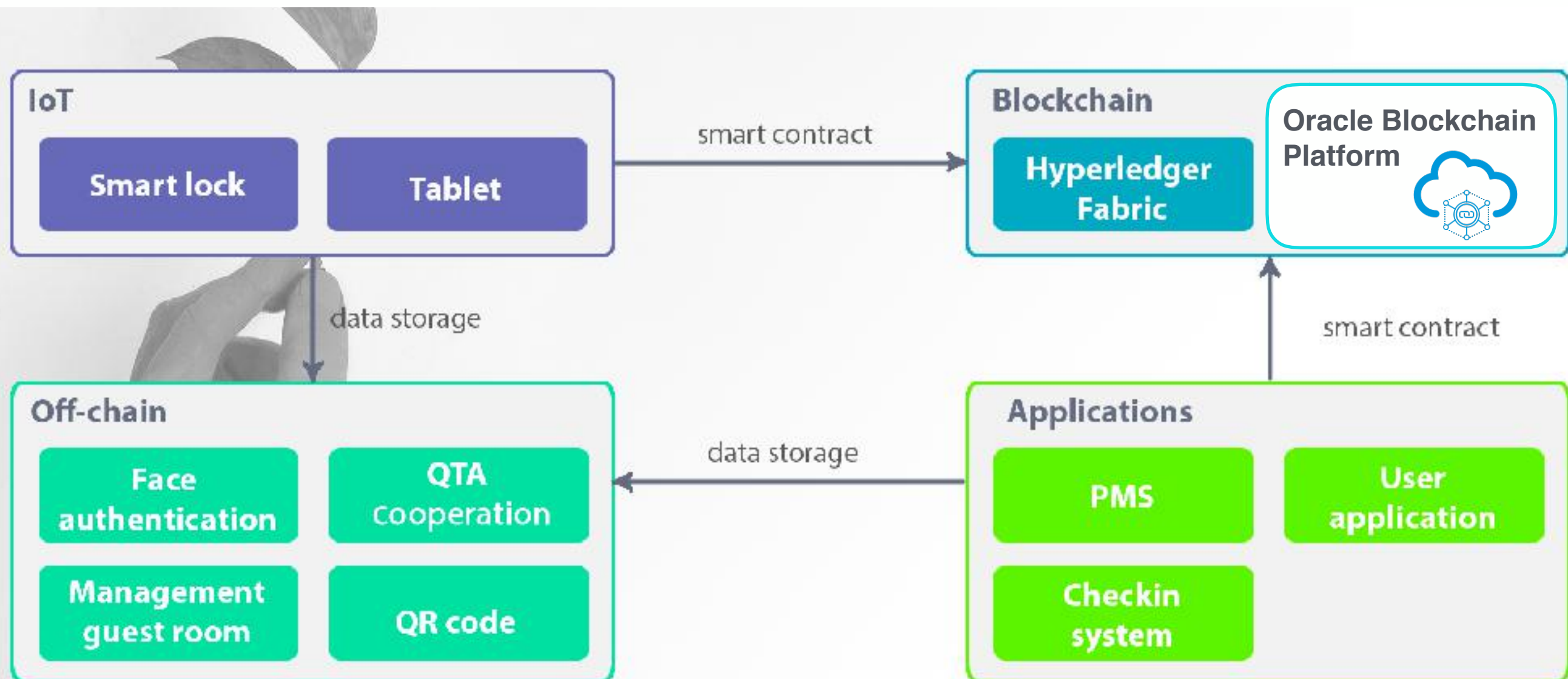


スマートチェックインサービス

サービス概要図



スマートチェックインサービス システム構成図



Hosted by **ORACLE**

Oracle Cloud Infrastructure利用予定

ISOU Project

INDETAIL \times TIS が手掛ける地方創生プロジェクト

ISOU

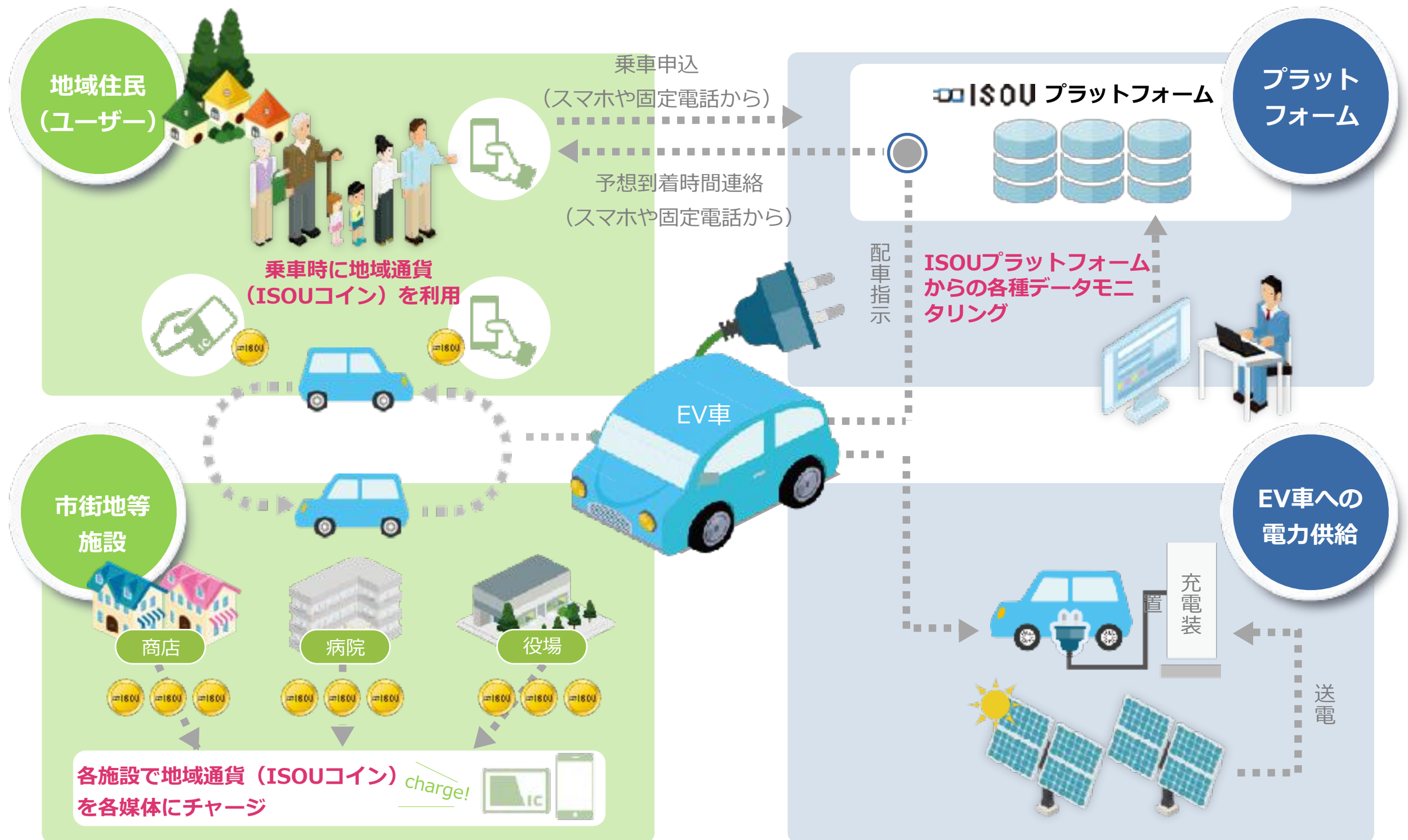
ISOU PROJECT 始まる。

過疎化による交通インフラ衰退や、エネルギーコスト増加による経済の衰退など、過疎地域が抱える課題に対して「ISOU PROJECT」は、電気自動車・再生エネルギー・ブロックチェーンなどの最先端技術で解決に取り組みます。次世代交通×エネルギーのプラットフォーム構築によって新たな移送手段を創造し、地域活性化・エコ社会の実現を目指します。

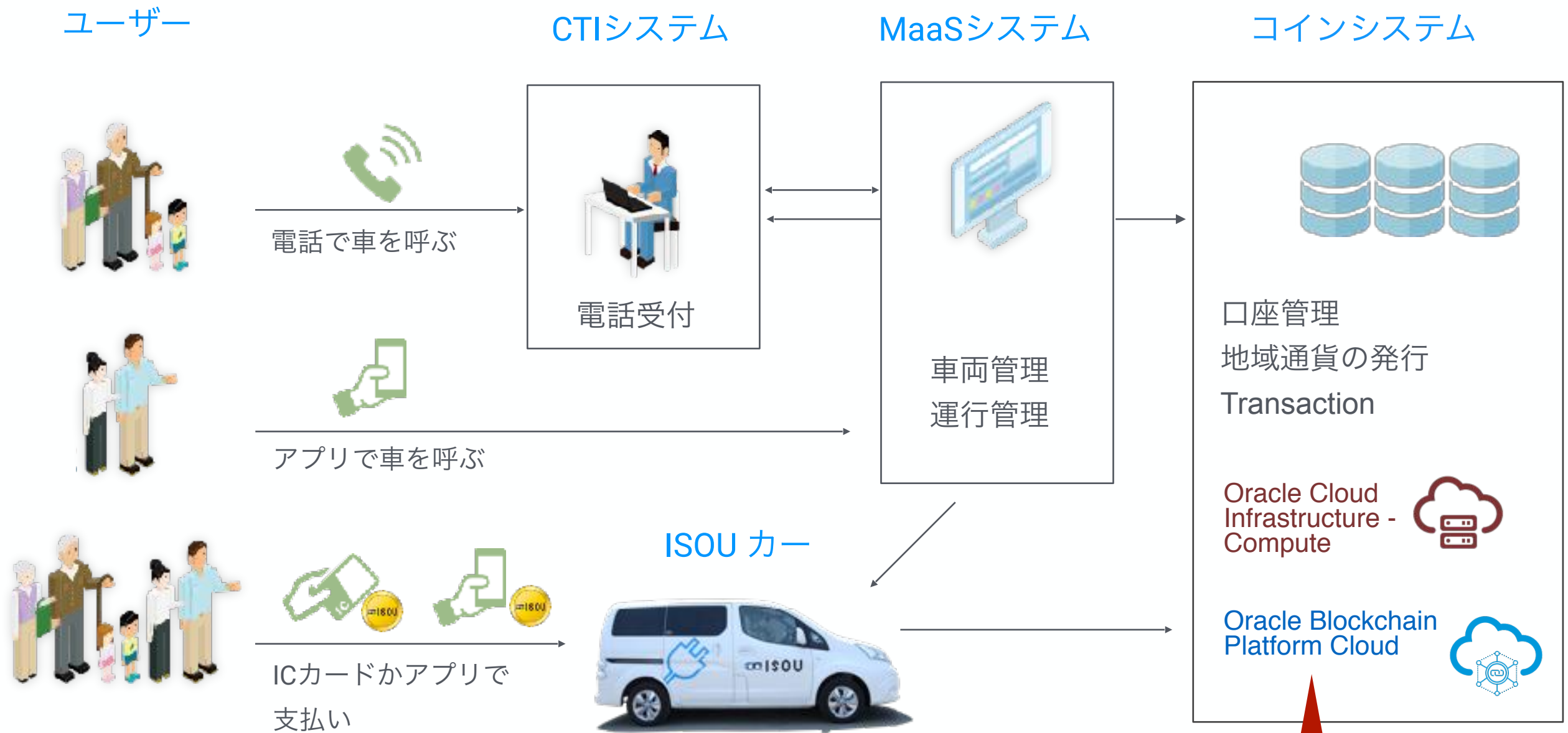
この夏、
北海道で
実証実験



ISOU Project サービス概要図



ISOU Project システム構成図



INDETAILで採用実績のあった
Oracle Cloudを導入

WHY with Oracle Cloud ?



INDETAILのオラクルクラウド採用理由

- **Oracle Blockchain Platform Cloud**



Hyperledger Fabricを採用し、オープンかつ柔軟な拡張が可能、ブロックチェーンでのエンタープライズ要件を満たしている。

- **Oracle Cloud Infrastructure -Compute**



Oracle Cloud のデータ暗号化などのセキュリティの高さ、環境構築や運用管理の迅速化・シンプル化といった製品特長を採用。

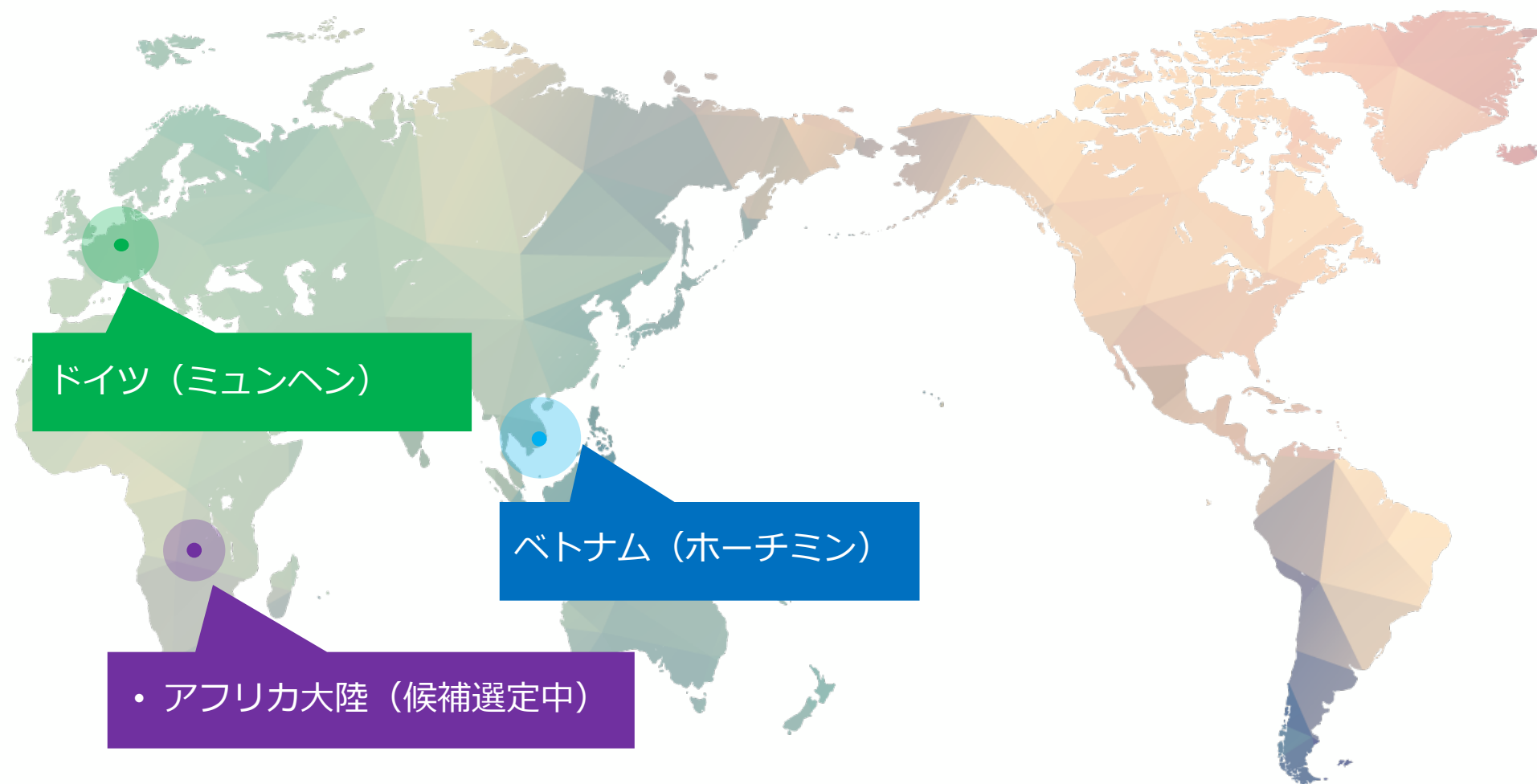
また、Oracleの海外展開におけるクラウドの信頼性。

INDETAILの今後の展望



INDETAIL 海外進出

ブロックチェーンを活用したトークンコミュニティ／エコノミーを構築し、地域課題の解決。さらに、**世界へと展開**（2019年9月 EU圏（ドイツ ミュンヘン） / ASEAN（ベトナム ホーチミン）へ進出決定。）



ご静聴ありがとうございました。

